

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	信託期間は2003年2月28日から無期限です。	
運用方針	主として、ヨーロッパ国債 マザーファンドの受益証券への投資を通じて、インカムゲイン(債券の利息等)を確保しつつ、中長期的に安定した収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ヨーロッパ国債ファンド(毎月決算型)	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	ヨーロッパ国債マザーファンド	EU(欧州連合)加盟国のユーロ建て国債を主要投資対象とします。
組入制限	ヨーロッパ国債ファンド(毎月決算型)	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	ヨーロッパ国債マザーファンド	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎月15日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、毎決算時に安定した分配を行うことを目指します。 年2回(3月、9月)の決算時には、売買益を配当等収益に加算して分配(ボーナス分配)することを目指します。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。 売買益が確保できた場合でも、基準価額水準、市況動向等を勘案して、ボーナス分配を行わないことがあります。	

ヨーロッパ国債ファンド (毎月決算型) (愛称:ユーロ十二星)

運用報告書(全体版)

第246期(決算日 2023年9月15日) 第249期(決算日 2023年12月15日)
第247期(決算日 2023年10月16日) 第250期(決算日 2024年1月15日)
第248期(決算日 2023年11月15日) 第251期(決算日 2024年2月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- 基準価額および税込分配金は1万円当たりで表記しています。
- 原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			参考指数		債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		(分配落)	税金	達期騰落率	期騰落率	中騰落率			
		円	円	%		%	%	%	百万円
第38	第222期(2021年9月15日)	5,428	10	△0.4	21,188	△0.8	96.4	—	1,037
	第223期(2021年10月15日)	5,462	10	0.8	21,324	0.6	96.3	—	1,032
	第224期(2021年11月15日)	5,352	10	△1.8	21,196	△0.6	97.4	—	1,001
	第225期(2021年12月15日)	5,266	10	△1.4	21,000	△0.9	97.2	—	969
	第226期(2022年1月17日)	5,264	10	0.2	20,793	△1.0	97.8	—	964
	第227期(2022年2月15日)	5,115	10	△2.6	20,202	△2.8	97.1	—	932
第39	第228期(2022年3月15日)	5,001	10	△2.0	19,908	△1.5	96.5	—	899
	第229期(2022年4月15日)	5,113	10	2.4	20,106	1.0	95.8	—	910
	第230期(2022年5月16日)	5,005	10	△1.9	19,679	△2.1	96.3	—	887
	第231期(2022年6月15日)	4,919	10	△1.5	19,104	△2.9	96.6	—	856
	第232期(2022年7月15日)	5,049	10	2.8	19,865	4.0	97.4	—	874
	第233期(2022年8月15日)	5,030	10	△0.2	19,894	0.1	98.3	—	864
第40	第234期(2022年9月15日)	5,035	10	0.3	19,685	△1.0	97.1	—	856
	第235期(2022年10月17日)	4,908	5	△2.4	19,038	△3.3	97.4	—	832
	第236期(2022年11月15日)	4,971	5	1.4	19,492	2.4	96.7	—	831
	第237期(2022年12月15日)	5,036	5	1.4	19,737	1.3	96.9	—	841
	第238期(2023年1月16日)	4,773	5	△5.1	18,672	△5.4	97.0	—	794
	第239期(2023年2月15日)	4,828	5	1.3	18,982	1.7	96.5	—	794
第41	第240期(2023年3月15日)	4,872	5	1.0	19,092	0.6	97.5	—	792
	第241期(2023年4月17日)	4,963	5	2.0	19,546	2.4	97.3	—	795
	第242期(2023年5月15日)	5,041	5	1.7	19,752	1.1	96.1	—	804
	第243期(2023年6月15日)	5,146	5	2.2	20,227	2.4	96.5	—	817
	第244期(2023年7月18日)	5,275	5	2.6	20,898	3.3	96.2	—	827
	第245期(2023年8月15日)	5,331	5	1.2	21,073	0.8	96.3	—	836
第42	第246期(2023年9月15日)	5,269	5	△1.1	20,907	△0.8	97.2	—	818
	第247期(2023年10月16日)	5,249	5	△0.3	20,663	△1.2	97.2	—	815
	第248期(2023年11月15日)	5,525	5	5.4	21,867	5.8	96.7	—	843
	第249期(2023年12月15日)	5,448	5	△1.3	21,679	△0.9	96.2	—	820
	第250期(2024年1月15日)	5,523	5	1.5	22,095	1.9	96.6	—	829
	第251期(2024年2月15日)	5,561	5	0.8	22,299	0.9	96.3	—	827

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

参考指数は、FTSE EMU国債インデックス（円ベース）です。

【FTSE EMU国債インデックス】は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、EMU（欧州経済通貨同盟）参加国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏又は遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当作成期中の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		参 考 指 数	騰 落 率	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		円	%				
第246期	(期 首)2023年 8月15日	5,331	—	21,073	—	96.3	—
	(期 末)2023年 9月15日	5,274	△1.1	20,907	△0.8	97.2	—
第247期	(期 首)2023年 9月15日	5,269	—	20,907	—	97.2	—
	(期 末)2023年10月16日	5,254	△0.3	20,663	△1.2	97.2	—
第248期	(期 首)2023年10月16日	5,249	—	20,663	—	97.2	—
	(期 末)2023年11月15日	5,530	5.4	21,867	5.8	96.7	—
第249期	(期 首)2023年11月15日	5,525	—	21,867	—	96.7	—
	(期 末)2023年12月15日	5,453	△1.3	21,679	△0.9	96.2	—
第250期	(期 首)2023年12月15日	5,448	—	21,679	—	96.2	—
	(期 末)2024年 1月15日	5,528	1.5	22,095	1.9	96.6	—
第251期	(期 首)2024年 1月15日	5,523	—	22,095	—	96.6	—
	(期 末)2024年 2月15日	5,566	0.8	22,299	0.9	96.3	—

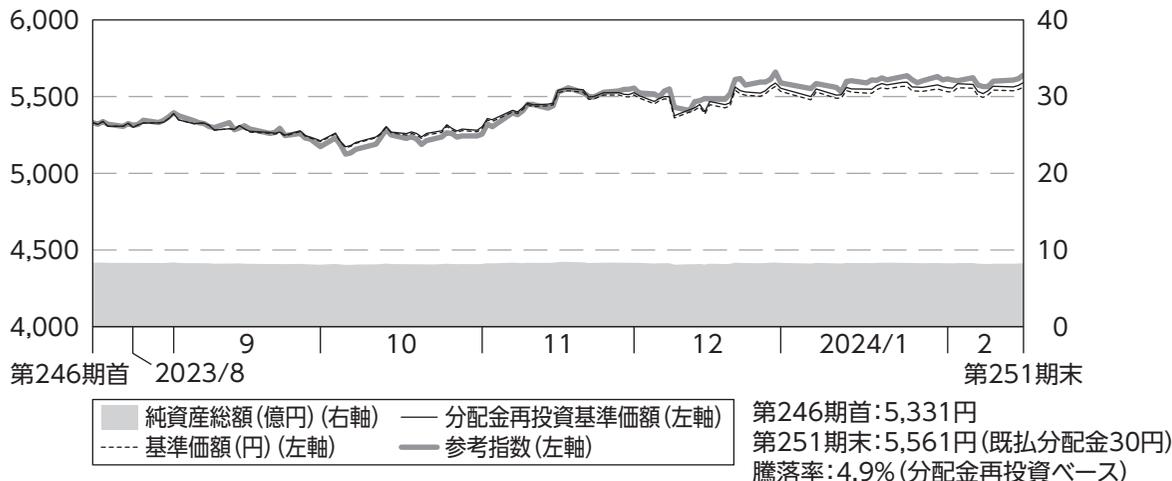
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当作成期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

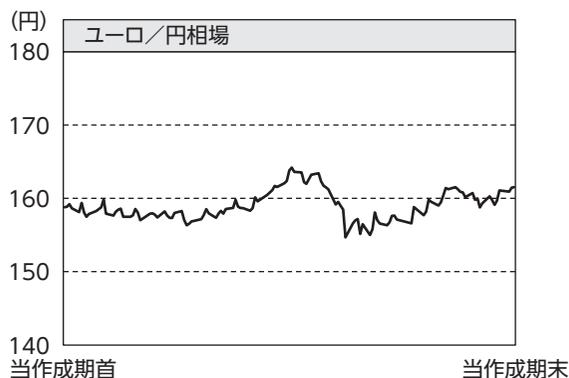
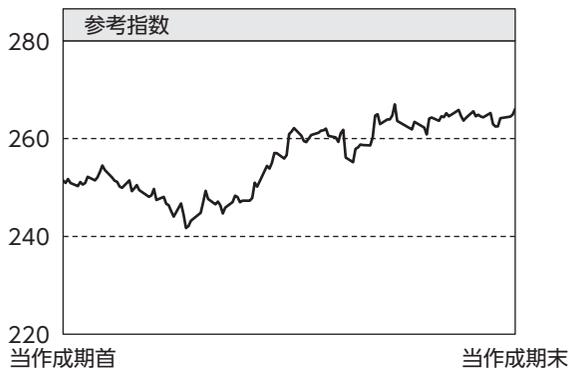
(注3) 分配金再投資基準価額及び参考指数は、2023年8月15日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額(分配金再投資ベース)は上昇しました。

期初から2023年10月上旬にかけて、米金利上昇や、ECB(欧州中央銀行)高官による早期利下げを否定する発言から、投資国の金利が上昇し、基準価額は下落しました。その後、11月にかけては、ECBによる利上げ打ち止めや、先々の利下げ転換が意識されたことから投資国の金利が低下したことや、日銀の金融政策修正観測の後退が円安圧力となり組入通貨が対円で上昇したことから、基準価額は上昇に転じました。12月には日銀による利上げ観測が高まり、組入通貨が対円で下落し、基準価額が下落する場面があったものの、能登半島地震を受け、日銀による金融政策正常化が後ずれするとの見方が強まったことが円安圧力となり、組入通貨が対円で上昇し、基準価額は上昇しました。

投資環境



為替市場では、日銀が緩和的な金融政策を維持したことが円安圧力となり、組入通貨は対円で上昇しました。12月には日銀による利上げ観測の高まりが円高圧力となり、組入通貨が対円で下落する場面があったものの、2024年1月以降は、能登半島地震を受け、日銀による金融政策正常化が後ずれするとの見方が強まったことが円安圧力となり、組入通貨は対円で上昇しました。債券市場では、ECBによる利下げ観測の高まりから、投資国の金利は低下しました。期初から2023年10月上旬にかけて、ECB高官による早期利下げの否定や量的金融緩和縮小を支持する発言から、投資国の金利は上昇したものの、物価指数が鈍化する中、先々の利下げ転換が意識されたことから投資国の金利は低下に転じました。1月以降は、債券発行による需給悪化懸念や、米金利が上昇した影響から低下幅を縮小したものの、前学期末比では、投資国の金利は低下しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドの運用につきましては、主要投資対象である「ヨーロッパ国債 マザーファンド」をほぼ100%組み入れ、安定的な収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

【「ヨーロッパ国債 マザーファンド」の運用経過】

通貨配分につきましては、ユーロを中心とした組み入れを維持しました。また、ユーロ圏の国別配分は、EU(欧州連合)の復興基金稼働による財政負担軽減やECBの欧州分断化防止策などへの期待から相対的な金利低下が見込まれるスペインの組入比率を高めに維持しました。

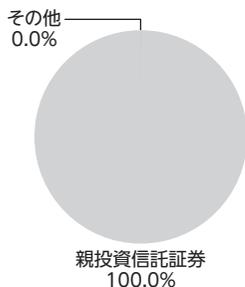
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

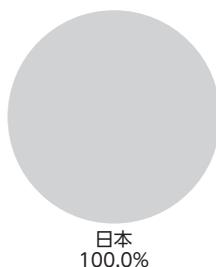
	当作成期末
	2024年2月15日
ヨーロッパ国債 マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

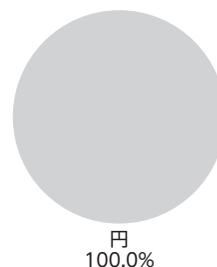
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

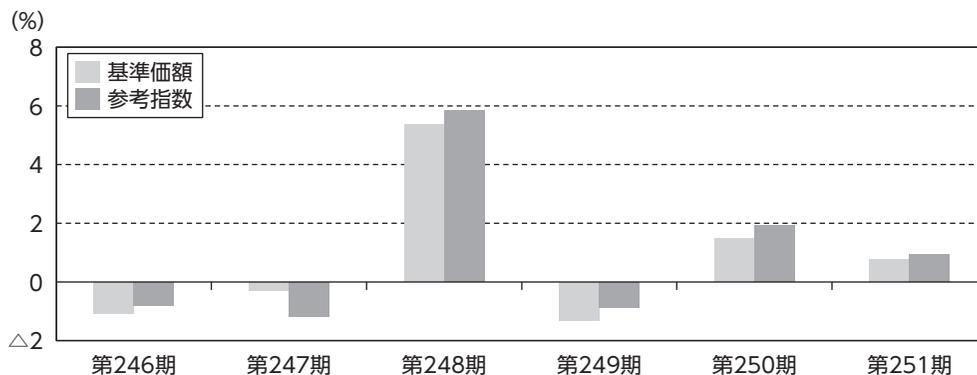


(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)と参考指数の騰落率の対比です。



分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期	第251期
	2023年8月16日～ 2023年9月15日	2023年9月16日～ 2023年10月16日	2023年10月17日～ 2023年11月15日	2023年11月16日～ 2023年12月15日	2023年12月16日～ 2024年1月15日	2024年1月16日～ 2024年2月15日
当期分配金 (円)	5	5	5	5	5	5
(対基準価額比率) (%)	(0.095)	(0.095)	(0.090)	(0.092)	(0.090)	(0.090)
当期の収益 (円)	4	4	5	4	5	5
当期の収益以外 (円)	0	0	—	0	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	1,682	1,681	1,685	1,685	1,691	1,696

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

「ヨーロッパ国債 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、EU(欧州連合)加盟国のユーロ建て国債等に分散投資し、インカムゲイン(債券の利息等)を確保しつつ、中長期的に安定した収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当作成期		項目の概要
	(2023年8月16日~2024年2月15日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	27円	0.498%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は5,411円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(13)	(0.235)	
(販売会社)	(13)	(0.235)	
(受託会社)	(1)	(0.028)	
(b) 売買委託手数料	—	—	
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	2	0.036	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(2)	(0.032)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	29	0.534	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

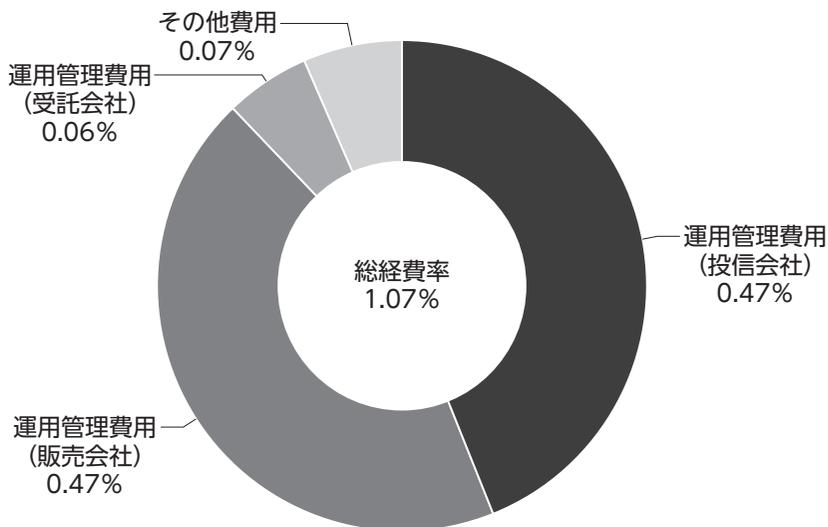
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.07%です。



(注1) 各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 作 成 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ヨーロッパ国債 マザーファンド	千口 3,739	千円 7,423	千口 29,938	千円 60,163

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.010244	百万円 0.010244	% 100.0	百万円 0.010244	百万円 0.010244	% 100.0
コール・ローン	89	0.277106	0.3	89	0.277106	0.3

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<ヨーロッパ国債 マザーファンド>

区 分	当 作 成 期					
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.160347	百万円 0.160347	% 100.0	百万円 0.160347	百万円 0.160347	% 100.0
コール・ローン	1,752	13	0.7	1,757	13	0.7

<平均保有割合 100.0%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	前作成期末		当 作 成 期 末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
ヨーロップ国債 マザーファンド	千口	千口	千口	千円
	424,305	398,107	398,107	826,670

(注)親投資信託の当作成期末現在の受益権総口数は、398,107千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
ヨーロップ国債 マザーファンド	千円	%
	826,670	99.8
コール・ローン等、その他	1,853	0.2
投資信託財産総額	828,523	100.0

(注1)ヨーロップ国債 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(810,303千円)の投資信託財産総額(827,437千円)に対する比率は97.9%です。

(注2)外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1ユーロ=161.52円

1スウェーデンクローナ=14.32円

1ポーランドズロチ=37.2099円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	第246期末 2023年9月15日現在	第247期末 2023年10月16日現在	第248期末 2023年11月15日現在	第249期末 2023年12月15日現在	第250期末 2024年1月15日現在	第251期末 2024年2月15日現在
(A) 資 産	820,440,221円	816,926,061円	846,656,263円	822,138,340円	830,829,677円	828,523,584円
コール・ローン等	1,065,861	1,005,735	1,043,342	1,043,774	1,020,724	1,089,859
ヨーロップ国債 マザーファンド(評価額)	818,573,178	815,118,177	844,826,489	820,320,871	828,977,019	826,670,097
未 収 入 金	801,182	802,149	786,432	773,695	831,934	763,628
(B) 負 債	2,163,328	1,463,300	3,107,717	1,430,191	1,504,966	1,441,356
未 払 収 益 分 配 金	776,538	776,818	763,360	753,239	750,780	743,706
未 払 解 約 金	686,924	4	1,673,501	4	55,343	4
未 払 信 託 報 酬	696,009	682,694	667,161	673,220	694,992	693,802
未 払 利 息	1	1	—	—	—	—
そ の 他 未 払 費 用	3,856	3,783	3,695	3,728	3,851	3,844
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	818,276,893	815,462,761	843,548,546	820,708,149	829,324,711	827,082,228
元 本	1,553,077,057	1,553,637,640	1,526,720,171	1,506,479,744	1,501,560,484	1,487,413,503
次 期 繰 越 損 益 金	△734,800,164	△738,174,879	△683,171,625	△685,771,595	△672,235,773	△660,331,275
(D) 受 益 権 総 口 数	1,553,077,057口	1,553,637,640口	1,526,720,171口	1,506,479,744口	1,501,560,484口	1,487,413,503口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,269円	5,249円	5,525円	5,448円	5,523円	5,561円

■ 損益の状況

項 目	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期	第251期
	自 2023年8月16日 至 2023年9月15日	自 2023年 9月16日 至 2023年10月16日	自 2023年10月17日 至 2023年11月15日	自 2023年11月16日 至 2023年12月15日	自 2023年12月16日 至 2024年 1月15日	自 2024年1月16日 至 2024年2月15日
(A) 配 当 等 収 益	△33円	△19円	△1円	△3円	△8円	－円
受 取 利 息	－	1	－	－	－	－
支 払 利 息	△33	△20	△1	△3	△8	－
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△8,168,068	△1,608,831	43,642,400	△10,231,597	12,743,803	6,996,443
売 買 益	30,301	45,156	43,950,427	68,146	12,767,863	7,029,013
売 買 損	△8,198,369	△1,653,987	△308,027	△10,299,743	△24,060	△32,570
(C) 信 託 報 酬 等	△699,865	△686,477	△670,856	△676,948	△698,843	△697,646
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△8,867,966	△2,295,327	42,971,543	△10,908,548	12,044,952	6,298,797
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△109,553,292	△118,734,642	△119,686,340	△76,328,855	△87,684,161	△75,456,699
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△615,602,368	△616,368,092	△605,693,468	△597,780,953	△595,845,784	△590,429,667
(配 当 等 相 当 額)	(252,847,455)	(252,975,736)	(248,596,426)	(245,313,370)	(244,515,064)	(242,236,939)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△868,449,823)	(△869,343,828)	(△854,289,894)	(△843,094,323)	(△840,360,848)	(△832,666,606)
(G) 計 (D+E+F)	△734,023,626	△737,398,061	△682,408,265	△685,018,356	△671,484,993	△659,587,569
(H) 収 益 分 配 金	△776,538	△776,818	△763,360	△753,239	△750,780	△743,706
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△734,800,164	△738,174,879	△683,171,625	△685,771,595	△672,235,773	△660,331,275
追 加 信 託 差 損 益 金	△615,602,368	△616,368,092	△605,693,468	△597,780,953	△595,845,784	△590,429,667
(配 当 等 相 当 額)	(252,849,118)	(252,978,998)	(248,596,452)	(245,314,358)	(244,515,241)	(242,239,206)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△868,451,486)	(△869,347,090)	(△854,289,920)	(△843,095,311)	(△840,361,025)	(△832,668,873)
分 配 準 備 積 立 金	8,403,190	8,313,927	8,760,307	8,579,460	9,411,315	10,105,681
繰 越 損 益 金	△127,600,986	△130,120,714	△86,238,464	△96,570,102	△85,801,304	△80,007,289

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの第246期首元本額は1,568,656,304円、第246～251期中追加設定元本額は17,037,281円、第246～251期中一部解約元本額は98,280,082円です。

※分配金の計算過程

項 目	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期	第251期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	707,708円	716,990円	1,348,424円	690,924円	1,610,885円	1,544,503円
(B) 有価証券売買等損益額 (費用控除後・繰越欠損金補填後)	－円	－円	－円	－円	－円	－円
(C) 収益調整金額	252,849,118円	252,978,998円	248,596,452円	245,314,358円	244,515,241円	242,239,206円
(D) 分配準備積立金額	8,472,020円	8,373,755円	8,175,243円	8,641,775円	8,551,210円	9,304,884円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	262,028,846円	262,069,743円	258,120,119円	254,647,057円	254,677,336円	253,088,593円
(F) 期末残存口数	1,553,077,057口	1,553,637,640口	1,526,720,171口	1,506,479,744口	1,501,560,484口	1,487,413,503口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	1,687円	1,686円	1,690円	1,690円	1,696円	1,701円
(H) 分配金額(1万口当たり)	5円	5円	5円	5円	5円	5円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	776,538円	776,818円	763,360円	753,239円	750,780円	743,706円

分配金のお知らせ

	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期	第251期
1万口当たり分配金	5円	5円	5円	5円	5円	5円

(注)分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

【分配金の課税上の取扱いについて】

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。

受益者が収益分配金を受け取る際、

- A. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本と同額の場合又は当該受益者の個別元本を上回っている場合には、当該収益分配金の全額が普通分配金となり、
- B. 当該収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、当該収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

なお、受益者が元本払戻金(特別分配金)を受け取った場合、収益分配金発生時にその個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の当該受益者の個別元本となります。

- ・課税上の詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めいたします。
- ・税法が改正された場合などは、上記の内容が変更になる場合があります。

お知らせ

該当事項はありません。

ヨーロッパ国債 マザーファンド

運用報告書

第20期（決算日 2023年4月17日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2003年2月28日から無期限です。
運用方針	主として、EU(欧州連合)加盟国のユーロ建て国債への投資を通じて、インカムゲイン(債券の利息等)を確保しつつ、中長期的に安定した収益の獲得と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	EU(欧州連合)加盟国のユーロ建て国債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・ 基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・ 原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・ 一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・ 指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
第16期(2019年4月15日)	17,717	△1.4	19,239	△2.6	97.6	—	1,387
第17期(2020年4月15日)	16,716	△5.6	18,579	△3.4	96.7	—	1,112
第18期(2021年4月15日)	19,069	14.1	21,105	13.6	97.2	—	1,098
第19期(2022年4月15日)	18,264	△4.2	20,106	△4.7	95.8	—	910
第20期(2023年4月17日)	18,211	△0.3	19,546	△2.8	96.9	—	798

(注)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物率
	騰落	率	騰落	率		
(当期首) 2022年4月15日	円	%		%	%	%
	18,264	—	20,106	—	95.8	—
4月末	18,170	△0.5	19,995	△0.6	95.8	—
5月末	18,193	△0.4	19,907	△1.0	97.6	—
6月末	18,327	0.3	20,074	△0.2	96.8	—
7月末	18,373	0.6	20,012	△0.5	97.5	—
8月末	17,897	△2.0	19,348	△3.8	98.0	—
9月末	17,626	△3.5	18,808	△6.5	97.1	—
10月末	18,432	0.9	19,826	△1.4	97.1	—
11月末	18,183	△0.4	19,726	△1.9	96.8	—
12月末	17,410	△4.7	18,735	△6.8	96.8	—
2023年1月末	17,646	△3.4	18,996	△5.5	97.5	—
2月末	17,708	△3.0	18,986	△5.6	96.6	—
3月末	18,117	△0.8	19,367	△3.7	96.5	—
(当期末) 2023年4月17日	18,211	△0.3	19,546	△2.8	96.9	—

(注1)騰落率は期首比です。

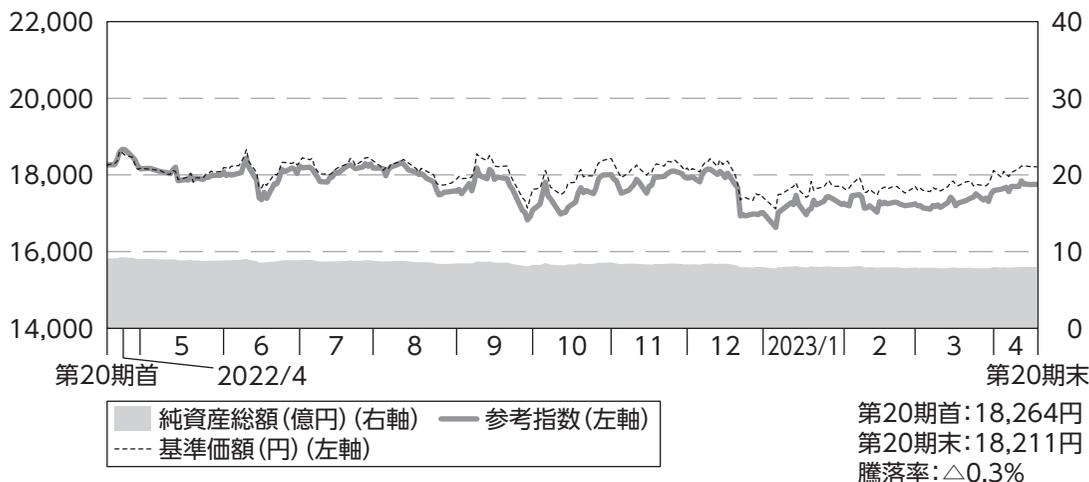
(注2)債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、FTSE EMU国債インデックス(円ベース)です。

FTSE EMU国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、EMU(欧州経済通貨同盟)参加国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性及び完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏又は遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。基準価額への反映を考慮して前営業日の値を採用しています。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



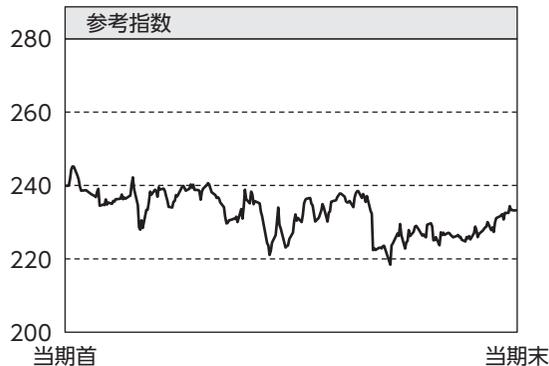
(注) 参考指数は、2022年4月15日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

2022年6月ECB(欧州中央銀行)会合にて7月の利上げが決定し、9月の追加利上げが示唆されたことから、金利が上昇し基準価額は下落しました。6月後半には、ドイツの景況感指標の悪化などから景気減速懸念が高まり、金利が低下したことから基準価額は上昇し、その後横ばい圏で推移しました。8月中旬以降は、ロシアからの天然ガス供給不安を背景にインフレ加速への警戒感が高まる中、ECBが大幅利上げに踏み切るとの見方が強まったことから、金利が上昇し基準価額は下落しました。10月中旬以降は、ECBが大幅利上げを実施した一方で声明文の内容から利上げペースが鈍化するとの見方が強まり、金利が低下し基準価額は下落幅を縮小したものの、12月中旬には、日銀が10年金利の許容変動幅を拡大し、金融緩和政策の修正に踏み切ったことが円高要因となり、ユーロが対円で下落したことから、基準価額は下落しました。その後は、期末にかけて、金融システム不安を受けリスク回避姿勢が強まりユーロが対円で下落する場面はあったものの、物価上昇を背景としたECBによる利上げ継続観測から、ユーロが対円で上昇し基準価額は下落幅を縮小しました。

投資環境



為替市場では、ユーロは対円で上昇しました。2022年12月中旬には、日銀が10年金利の許容変動幅を拡大し、金融緩和政策の修正に踏み切ったことが円高要因となったことや、期末にかけては、金融システム不安を受けリスク回避姿勢が強まったことから、下落する場面はあったものの、物価上昇を背景としたECBによる利上げ継続観測を背景に、ユーロは対円で上昇しました。債券市場では、景気減速懸念や金融システム不安から金利が低下する場面はあったものの、物価上昇を背景に大幅利上げが実施されたことや今後もECBによる利上げが継続するとの見方から、金利は上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

通貨配分につきましては、ユーロを中心とした組み入れを維持しました。ユーロ圏の国別配分は、EU(欧州連合)の復興基金稼働による財政負担軽減やECBの欧州分断化防止策などへの期待から相対的な金利低下が見込まれるスペインの組入比率を高めに維持しました。

当ファンドの組入資産の内容

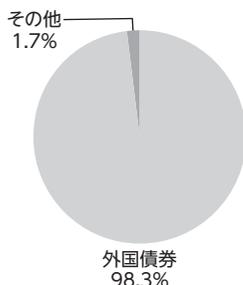
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	SPGB 1.3% 10/31/26	スペイン	21.0%
2	SPGB 1.4% 07/30/28	スペイン	13.7%
3	FRTR 2.5% 05/25/30	フランス	10.0%
4	BGB 0.8% 06/22/27	ベルギー	9.6%
5	FRTR 4.75% 04/25/35	フランス	5.3%
6	NETHER 2.75% 01/15/47	オランダ	5.0%

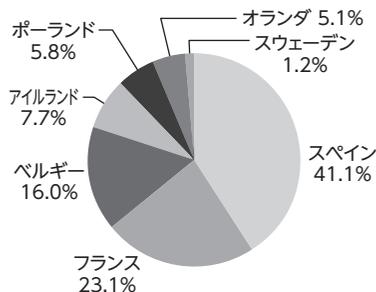
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	IRISH 0.9% 05/15/28	アイルランド	4.1%
8	BGB 0.1% 06/22/30	ベルギー	3.9%
9	SPGB 1.95% 04/30/26	スペイン	3.6%
10	IRISH 5.4% 03/13/25	アイルランド	3.5%
組入銘柄数			18

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

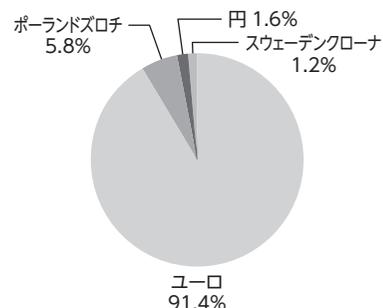
○資産別配分



○国別配分



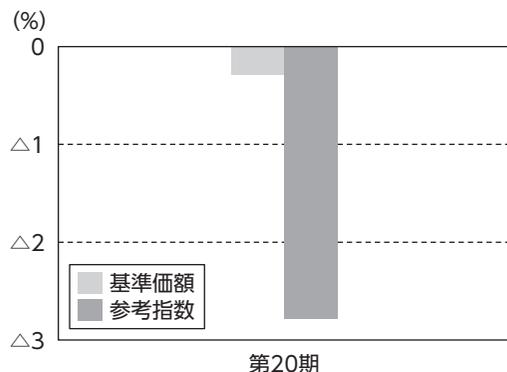
○通貨別配分



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

EU(欧州連合)加盟国の国債の組入比率は、原則として高位を維持します。
債券への投資にあたっては、取得時において、A格相当以上(S&Pグローバル・レーティングでA-以上、ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インクでA3以上)の長期格付を受けているものに限りま

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年4月16日~2023年4月17日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{\text{[期中の売買委託手数料]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{\text{[期中の有価証券取引税]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	11 (11) (-) (0)	0.059 (0.059) (-) (0.001)	(c) その他費用 = $\frac{\text{[期中のその他費用]}}{\text{[期中の平均受益権口数]}} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	11	0.059	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(18,006円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

			当 期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	ド イ ツ	国 債 証 券	千ユーロ 24	千ユーロ 287
	フ ラ ン ス	国 債 証 券	252	—
	オ ラ ン ダ	国 債 証 券	274	—
	ス ペ イ ン	国 債 証 券	—	796
	ベ ル ギ ー	国 債 証 券	—	19

(注)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

利害関係人[※]との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 93	百万円 3	% 3.2
金 銭 信 託	0.001147	0.001147	100.0	0.001147	0.001147	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	3,753	336	9.0	3,751	335	8.9

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

＜外国(外貨建)公社債＞

(A) 債券種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
フランス	1,145	1,198	176,187	22.1	—	17.9	3.3	0.9
オランダ	270	268	39,533	4.9	—	4.9	—	—
スペイン	2,340	2,175	319,799	40.0	—	15.6	24.4	—
ベルギー	930	845	124,272	15.6	—	6.1	9.5	—
アイルランド	420	408	59,993	7.5	—	4.0	—	3.5
スウェーデン	千スウェーデンクローナ 900	千スウェーデンクローナ 751	9,741	1.2	—	1.2	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 1,610	千ポーランドズロチ 1,418	44,894	5.6	—	2.2	3.4	—
合 計	—	—	774,421	96.9	—	52.0	40.6	4.4

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
		千ユーロ	千ユーロ	千円	
(フランス) 国債証券	%				
FRTR 1.75% 11/25/24	1.75	50	48	7,202	2024/11/25
FRTR 2.5% 05/25/30	2.5	540	530	77,922	2030/5/25
FRTR 3.5% 04/25/26	3.5	175	178	26,215	2026/4/25
FRTR 4.5% 04/25/41	4.5	140	162	23,945	2041/4/25
FRTR 4.75% 04/25/35	4.75	240	278	40,902	2035/4/25
(オランダ) 国債証券					
NETHER 2.75% 01/15/47	2.75	270	268	39,533	2047/1/15
(スペイン) 国債証券					
SPGB 1.3% 10/31/26	1.3	1,200	1,131	166,371	2026/10/31
SPGB 1.4% 07/30/28	1.4	800	733	107,883	2028/7/30
SPGB 1.85% 07/30/35	1.85	140	115	17,046	2035/7/30
SPGB 1.95% 04/30/26	1.95	200	193	28,498	2026/4/30
(ベルギー) 国債証券					
BGB 0.1% 06/22/30	0.1	260	213	31,405	2030/6/22
BGB 0.8% 06/22/27	0.8	560	516	75,928	2027/6/22
BGB 3.75% 06/22/45	3.75	110	115	16,938	2045/6/22

銘柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
		千ユーロ	千ユーロ	千円	
(アイルランド) 国債証券	%				
IRISH 0.9% 05/15/28	0.9	240	219	32,246	2028/5/15
IRISH 5.4% 03/13/25	5.4	180	188	27,746	2025/3/13
小 計				719,786	
(スウェーデン) 国債証券		千スウェーデンクローナ	千スウェーデンクローナ		
SGB 0.125% 05/12/31	0.125	900	751	9,741	2031/5/12
(ポーランド) 国債証券		千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
POLGB 2.5% 07/25/26	2.5	960	860	27,248	2026/7/25
POLGB 2.75% 04/25/28	2.75	650	557	17,645	2028/4/25
小 計				44,894	
合 計				774,421	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 774,421	% 96.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	25,372	3.2
投 資 信 託 財 産 総 額	799,793	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(786,250千円)の投資信託財産総額(799,793千円)に対する比率は98.3%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1ユーロ=147.00円

1スウェーデンクローナ=12.96円

1ポーランドズロチ=31.6534円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年4月17日現在
(A) 資 産	799,793,540円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	14,390,866
公 社 債(評価額)	774,421,681
未 収 利 息	10,318,909
前 払 費 用	662,084
(B) 負 債	826,753
未 払 解 約 金	826,748
未 払 利 息	5
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	798,966,787
元 本	438,732,463
次 期 繰 越 損 益 金	360,234,324
(D) 受 益 権 総 口 数	438,732,463口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額(C/D)	18,211円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年4月16日 至 2023年4月17日
(A) 配 当 等 収 益	15,319,976円
受 取 利 息	15,326,585
支 払 利 息	△6,609
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△18,965,211
売 買 益	65,544,227
売 買 損	△84,509,438
(C) そ の 他 費 用	△501,480
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△4,146,715
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	411,789,639
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,568,482
(G) 解 約 差 損 益 金	△48,977,082
(H) 計 (D+E+F+G)	360,234,324
次 期 繰 越 損 益 金(H)	360,234,324

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は498,299,124円、期中追加設定元本額は1,933,809円、期中一部解約元本額は61,500,470円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

ヨーロッパ国債ファンド(毎月決算型)

438,732,463円

お知らせ

該当事項はありません。